

公的補助金＋
仙台市地域産業
応援金

活用 事例集

volume

20



老舗酒蔵の新たな挑戦！
ランチに、おしゃべりに、
何度でも行きたくなる
甘酒カフェ開設

甘酒カフェ
森民茶房
MORITAMI SABO

事業に役立つ!!

補助金 活用術

Check!

補助金で
実現できたこと

酒蔵に甘酒カフェ併設で
既存の日本酒製造・販売事
業との相乗効果!

今回の
取材先

森民酒造本家
(森民茶房)
代表取締役
森 徳英さん



Check!

森民酒造本家は、甘酒を仕込み行商していた初代の森民蔵氏が若林区荒町に嘉永二年(1849年)に創業した酒蔵です。令和元年に6代目当主として事業承継した森徳英さんは、東日本大震災で甚大な被害を受けながらも173年間にわたって使い続けてきた酒蔵を改修することを決断。改修を契機に、より多くの方に蔵へ足を運んでもらえるようにしたいと考えるように。仙台市中心部唯一の酒蔵で仙台駅徒歩圏内という立地環境を活かし、原点である甘酒をコンセプトにしたカフェ開設を構想し、補助金を活用しました。



〔活用した補助金〕

事業再構築補助金

詳しくはこちら



新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、社会の変化に対応し、思い切った事業再構築に挑戦する中小企業等を支援する国の補助金です。

	補助額	補助率
中小企業	100万円～8,000万円	2/3 6,000万円超は1/2
中堅企業	100万円～8,000万円	1/2 4,000万円超は1/3

※通常枠の場合

● 第8回公募: 令和5年1月13日まで

何度でも足を運びたくなる地域の酒蔵へ

コロナ禍で酒の売上が大幅に減少し「何か新しいことをやらなければ」と危機感がありました。以前から蔵見学などは行ってきましたが、それだけでは何度でも足を運んでいただくことは難しい。森民酒造本家の強みを考えた時、新幹線の停まる大きな駅から徒歩圏内にある酒蔵であることに気づきました。周辺には大学や専門学校が立ち並び、来年には東北学院大学五橋キャンパスも開校して今後若い人が増えていく立地環境です。多くの方に身近に感じてもらい、何度でも足を運んでいただくには何かが必要かと考え、酒蔵ならではの魅力が感じられるカフェをオープンすることにしました。



補助金の活用ポイント

酒蔵の大改修を行っており、新たな取り組みを行う資金的な余裕はありませんでした。しかし、いろいろと情報収集の中で事業再構築補助金を知り「これだ!」と思って七十七銀行さんに相談しました。補助金はカフェの建設費用やデザイン費、自社ホームページの改修に使用することができ、まさにやりたかったことに充てられて、たいへん助かりました。



カフェをきっかけに日本酒の魅力に触れていただきたいです!



申請時のポイント

七十七銀行さんに相談し、いろいろなアドバイスや、資料作成などサポートいただきました。当初のメイン顧客として想定した若い女性が事業計画書を読んでもどんなカフェなのかイメージしやすいように参考写真などを多く取り入れ、見やすさと分かりやすさを意識して作成しました。

既存事業と並行しながらで大変でしたが、こうした補助金は制度があるうちに有効活用しないと損なうので、新しい取り組みを考えている方は、チャレンジする価値があると思います。



Check!

補助金で実現できたこと

酒蔵に甘酒カフェ併設で既存の日本酒製造・販売事業との相乗効果!

店内は国産杉を使った暖かな雰囲気。カウンターには地元の秋保石や、床材の一部には酒蔵で使っていた大桶の蓋を使用するなど、細部までこだわりました。当初は、周辺の学生や若い女性をターゲットに想定していましたが、現状は、想定よりもやや落ち着いた年齢層の女性が多いです。やはり甘酒が人気で、想定以上だったのは、酒米*のおにぎりや麴を使ったスープのランチセット。おかげさまでリピーターの方も多く、今後は季節や客層に合わせたメニュー開発も行っていきたいです。

*酒米……日本酒を仕込むためのお米

これまで森民のお酒を飲んだことがない方にも足を運んでいただき、認知度向上にもつながっていることを実感しています。これまで月20~30本程度だった酒蔵直売の日本酒の売上は、カフェオープン後は約10倍に伸びました。酒蔵見学の後にカフェに寄られる方も見受けられ、既存の日本酒製造・販売事業と新しいカフェ事業の相乗効果を感じています。今後は、周辺の大学生など若い世代向けにSNSを活用した広報や、荒町エリアの飲食店と連携しながら森民のお酒を楽しめるバータイム営業など、より幅広い客層に来ていただける場所になるような取り組みを予定しています。



酒米のおにぎりや麴を使ったスープのセットは、ランチタイムの人気メニュー。麴の効果で独特の優しい味に仕上がっています。



東北工業大学産業デザイン学科の先生にご協力いただき、甘酒を行商していた初代民蔵をモチーフとしたロゴマークを制作。のれんや店舗紹介リーフレット、ホームページなど統一感のあるデザインとしました。



〔事業者情報〕
森民酒造本家

所在地:宮城県仙台市若林区荒町53

<https://moritami.jp/>



仙台市中小企業応援窓口にご相談ください

仙台市では各種補助金の紹介・申請書類の作成支援などを行っています。中小企業診断士、社会保険労務士、税理士などの専門家が無料で相談に応じますので是非ご利用ください。

TEL:022-724-1122(平日9:00-17:00)

E-mail: ouen@siip.city.sendai.jp



仙台市
中小企業応援窓口

〔運営〕
公益財団法人仙台市産業振興事業団

詳しくはこちら



さらに仙台市から
補助金が支給されます

仙台市
地域産業応援金

事業再構築補助金の交付決定を受けた方には、別途、仙台市から地域産業応援金を支給します。

詳しくはこちら

